

みんなとともに笑顔いっぱい — 「101」 新たなるステージへ —



みんなとともに



今回の新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、一生にあるかどうかの「非常時」であると私は捉えています。これは遠くの出来事ではなく、私たちのすぐ近くまで来ています。ですから、そのことを子どもたちにもしっかり伝え、「非常時の行動」に徹する必要があります。まずは自宅に留まること。それが、「自らの命を守る」ことにつながります。



「巣ごもり宣言」を出そうと思っていましたが・・・

その前に、市立全小中学校が「臨時休校」になってしまいました。ただし、この期間も、学校再開後も、「巣ごもり状態」になって、外部との接触をできるだけ避けようと考えています。

「巣ごもり宣言」

当分の間、外部環境との「不要な接触」を避けることにより、「良好な健康状態」と確認された“子ども”と“教師”が、「安心できる環境」の中で、学校生活を営みます。

「不要な接触を避ける」とは

外部の方を校内に入れること、子どもたちが校外に出て行くことを限定すること。
特に、行事の実施については、校長が「やらない勇氣」を持ち、「中止」「延期」を決断していく。

「良好な健康状態を確認する」とは

「誰もがウイルスを広めるおそれ」があることを自覚し、自らの健康状態の把握に努めるということ。
少しでも変調があるときは「学校を休む」選択を勧め、その際は「出席停止」扱いとする。

「安心できる環境の中で営む」とは

いわゆる「三つの密（密閉、密集、密接）」を避ける環境を保ち、日々の教育活動を充実するという。
臨時休校期間が長期になったことを鑑み、学級での毎日の学習や運動にしっかり取り組んでいく。



「巣ごもり宣言」を出したので、次のようにします。

- ◇「運動会」 2学期に延期します。なお、中止もあり得ます。
・平日に時間を短くして行う考えです。・状況が許せば、鼓笛パレードも行います。
- ◇「宿泊学習」 一旦白紙に戻します。なお、実施するかしないかは、今後の状況によります。
- ◇「修学旅行」 一旦白紙に戻します。なお、実施するかしないかは、今後の状況によります。
- ◇「授業参観」 4月の授業参観を実施しません。
- ◇「個別懇談」 4月の希望者による個別懇談を実施しません。

市の「鼓笛パレード」
は中止になりました。

学校再開後は、「校内行事」も内容・方法を見直して実施します。
また、「PTA活動」も「1学期は活動を見合わせる」とのことです。

- 「保護者も含めた外部の方（子ども、教職員以外）」の来校を遠慮いただいています。緊急の場合のみ玄関から入り、「手指消毒」「来校者名簿記入」後、事務室をノックしてください。来校者には、玄関で対応させていただきます。
- 本日、臨時休校期間（4月21日（火）まで）の「学習内容」と「教材」を郵送させていただきます。これも、お互いの感染防止に努める一つの試みです。「学びを進める」ために有効に活用願います。